

## 40種類以上の人気WebサービスやIoT製品と簡単に連携できる国内初の事業者向けIoTプラットフォーム「myThings Developers ベータ版」を提供開始

～ オムロン「ヒューマンビジョンコンポ 家族目線」などが利用  
検討に基本合意。

より多くの事業者が利用できるように、ベータ版は無償で提供

～

<https://mythings-developers.yahoo.co.jp>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は9月2日9時に、40種類以上の人気WebサービスやIoT製品と簡単に連携できる国内初の事業者向けIoTプラットフォーム「myThings Developers（デベロッパーズ）ベータ版」（以下、本プラットフォーム）の提供を開始します。より多くの事業者が利用できるように、ベータ版は無償で提供します。

本プラットフォームでは、「Yahoo!天気」「Yahoo!防災速報」「LOHACO」（※1）「BOCCO」（※2）「iRemocon」（※3）など、40種類以上のWEBサービスやIoT製品と連携するためのAPIを公開します。事業者は本プラットフォームを利用することで、国内トップクラスの利用者数を持つYahoo! JAPANの各サービスをはじめ、多くのWEBサービスや他社IoT製品と自社製品・サービスを簡単に連携し、新たなサービス創出や機能拡張による製品価値の向上、開発工数の削減などにつなげることができます。

利用例として、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社では、同社が開発中の「Xperia™ Projector」の提供するサービスの一つとして、本プラットフォームと連携したサービス開発を検討することでYahoo! JAPANと基本合意し、両社で検討を開始しています。例えば、Eコマースサービスにおいて本プラットフォームと連携することでユーザー体験を向上させることなどを検討しています。

また、オムロン株式会社では、同社の見守りネットワークカメラセンサー「ヒューマンビジョンコンポ 家族目線」（<http://plus-sensing.omron.co.jp/top/>）において、本プラットフォームと連携したサービス開発を検討することでYahoo! JAPANと基本合意しました。具体的には、「Yahoo!防災速報」のAPIを利用して、防災情報が通知されると端末が音声発話して知らせたり、写真を撮影して自宅にいる家族がどのような状況かを遠隔で確認できる機能の提供を検討しています。

なお、本プラットフォーム上に、自社のWEBサービスやIoT製品のAPIを公開することもできます。APIを公開することでIoT製品を通じて、自社サービス、自社製品が利用されるきっかけが生まれます。例えば、日用品ショッピングサイト「LOHACO」は、本プラットフォームを利用したさまざまなIoT製品から「LOHACO」でのお買い物を可能にするAPIを公開することでサービスの利用シーンを広げていくことを検討しています。

2020年、国内のIoT製品の普及台数は300億台に達すると言われており、今後、家電製品をはじめ、身の回りにあるさまざまなモノがインターネットにつながり、PCやスマートフォン以外の製品から天気、災害などの情報を受け取ったり、Eコマースを楽しめるようになっていきます。しかし、IoT製品の製造には、WEBサービスやアプリの開発、サーバやネットワーク環境の構築など、ハードウェア製造以外の多様な技術や開発工程が必要となるため、ノウハウを持たない既存メーカーや新規事業者がIoT製品を製造する上で大きなハードルとなっています。Yahoo! JAPANは、本プラットフォームを通じて、事業者が簡単にIoT製品、IoTサービスを提供できるようにし、IoT領域の発展に貢献していきます。今後、来春の正式版の提供に向けてAPIの機能や数を増やし、大手からスタートアップまで、多くの事業者にご利用いただけるプラットフォームに成長させてまいります。

※1 “くらしをかるくする”をコンセプトに、飲料・食品、キッチン用品から医薬品、コスメなどの日用品をはじめ、暮らしを潤すこだわりの商品を、いつでもリーズナブルかつスピーディーにお届けする、アスクル株式会社がヤフー株式会社の協力のもと運営する日用品ショッピングサイト。

※2 ユカイ工学株式会社の家族間のコミュニケーションをつなぐ見守りロボット。

※3 株式会社グラモの電気やテレビなどの家電製品を操作できるリモコン端末。

※ Xperiaは、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

## ■ 「myThings Developers ベータ版」公式サイト

<https://mythings-developers.yahoo.co.jp>

## ■ 「myThings Developers ベータ版」仕様詳細画像

本「myThings Developers ベータ版」では、非商用目的に限り、契約・料金不要でサービスを作り提供することができます。

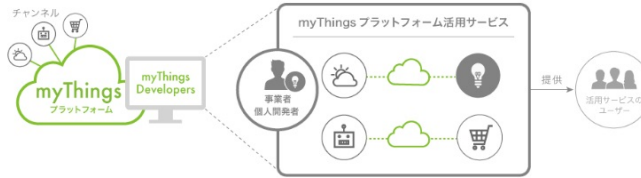
	ベータ版	正式版	
		トライアル	ビジネス
提供開始	2016年9月～ ベータ版を利用する	2017年春予定	
個別契約	不要	不要	要
商用利用	不可	不可	可
作成可能サービス数	3	3	未公表
サービスごとの最大ユーザー数	100	100	未公表
基本料金	無料	無料	一定ユーザー数以上は有料
オプション料金	無料	無料	ご利用内容により発生
主な機能	・組み合わせ機能（シンプル） ※このほか、正式版の機能の一部を順次、先行して公開する予定です。	・組み合わせ機能（多機能） ・複数トリガー/アクション ・and,or 条件設定 ・コマース関連機能 ・ホームセキュリティ関連機能 ・管理ツール（トライアルでは機能制限あり）	
新規チャンネル開設ツール	なし	正式版以降にリリース予定	

※2016年9月2日（金）現在の内容です。記載情報には変更の可能性があります。  
※正式版についての情報は現在、このページのみ公開しております。追加情報がありましたら、順次更新いたします。

## ■ 「myThings Developers ベータ版」 概念図

# myThings Developers とは？

myThings Developersは、myThingsプラットフォームを活用し、事業者や個人開発者が独自のサービスを生み出すことのできるツールです。  
あなたのサービス・プロダクトと、多様なウェブサービス・IoTデバイス（チャンネル）を組み合わせて、新しい価値と体験を提供できます。

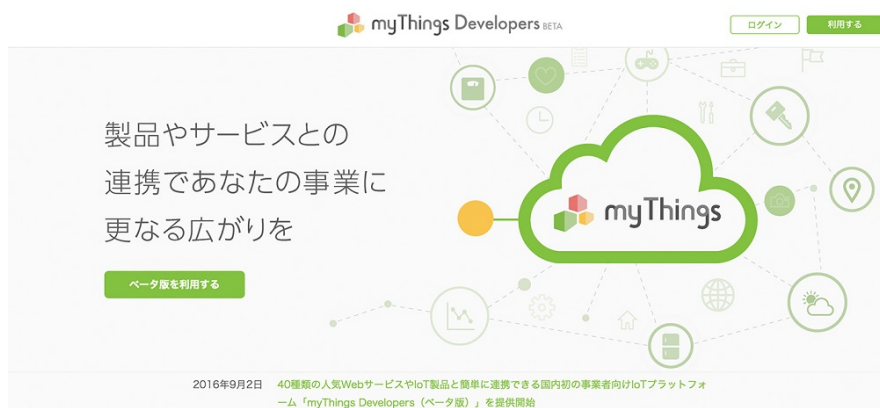


本「myThings Developers ベータ版」では、非商用目的に限り、契約・料金不要でサービスを作り提供することができます。

## ■ 「myThings Developers ベータ版」 ツールトップページ画像



## ■ 「myThings Developers ベータ版」 公式サイト画像



myThingsは、さまざまなウェブサービス・IoTプロダクトを繋げる、Yahoo! JAPANが提供するIoT時代のサービスプラットフォームです。